



Innovation that excites

# 日産プリンス宮城「LEAF オーナーズボイス」Vol.5 リーフに変えた。

## くらしが変わった。

### 日産リーフオーナーが語るEVライフの魅力

壁岸 守さま。日産プリンス宮城・本店担当

## リーフとV2Hが有れば停電になっても安心。

東日本大震災の経験から、万一停電になっても生活できるようにとの思いで自宅新築時に太陽光発電とリーフにV2H(ヴィークルtoホーム)を購入。昼間は太陽光から電気、夜はリーフから電気と、走る以外の価値「停電の際バックアップ電源になるリーフ」にいち早く注目した壁岸さまのEVライフ。



### 初めてリーフへ乗りかえたきっかけは何ですか？

東日本大震災で電気が無くて苦労した事がきっかけです。その頃は交通事故で大怪我をした妻を自宅で介護している時で、しかたなく避難所へ行きましたが大変な思いをしました。停電でも避難所へ行かなくても良いようにと、震災翌年に家の新築と併せてリーフと太陽光発電とV2H(当時のリーフツーホーム)を購入しました。

### リーフを24kWh・30kWh・e+62kWhと乗り継いで頂いてますね。

30kWhのリーフに乗っていた頃。8年間介護の末に妻が亡くなりました。介護の間何処へも行けなかった反動か、急に出かける事が多くなったんです。そしたら航続距離が280kmと言われたリーフでも距離に不安が有って... 今のリーフが発売になった時にも買かえを勧められましたが、もう少しと待ってたら62kWhのe+が出て真っ先に買いました。今は走行距離に不満は有りません。



仙台港→フェリー→苫小牧港  
苫小牧港→襟裳岬方面→浦川町  
→帯広→弟子屈→美幌峠→女満別  
ルート検索で467kmの行程



壁岸 守 さま(仙台市宮城野区在住)

ここが変わった

## 維持費が安いので気にしないで走れる。

去年は北海道を走りました。苫小牧へフェリーで上陸。襟裳の方へ向かい友人の所に寄ってから女満別の親戚まで。リーフe+なら80%の残量からでも途中1回休憩&充電だけで一気に走れます。

今年もまた別ルートで北海道へ行こうかと今から計画中です。

### これからクルマを検討する人へ言有りますか？

外で充電中に「電気自動車ってどうなの？」ってよく聞かれますよ。「維持費安いよ『オイル交換』も無いし」って言うと驚いています。ほとんどの人は電気自動車もオイル交換が有ると思っているんじゃないですか？ 維持費が安いだけでなく走りも良いですよ、加速が凄く良いし、合流の時なんかスッと入れるのが良いですね。

地震に台風など、また何時電気の無い事態になるか、近年災害が増えているので気になります。壁岸さんも話されていましたが、発電機では騒音で近所迷惑だしガソリンも保管している間の劣化もある。確かにその通りですね、さらに発電機では北海道胆振地震の際に一酸化炭素中毒で何人が亡くなる事故もありました。私もV2Hそろそろ考えようか？ 取材 S・Y(リーフオーナー)